

6. 「就職活動時期後ろ倒し」と学修の状況等との関連性

(1) 学修時間確保の状況

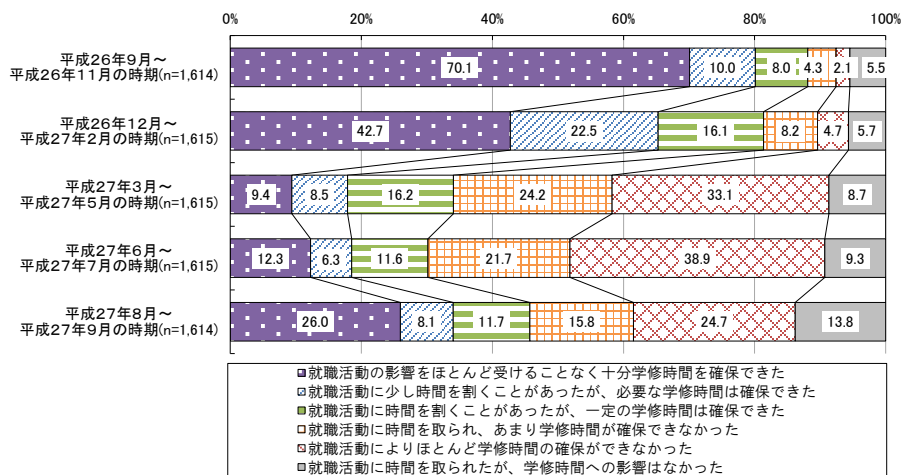
① 時期別の学修時間に対する就職活動の影響

「就職活動時期後ろ倒し」の目的の1つである学修時間の確保の状況について、平成26年9月以降の時期別にたずねた。

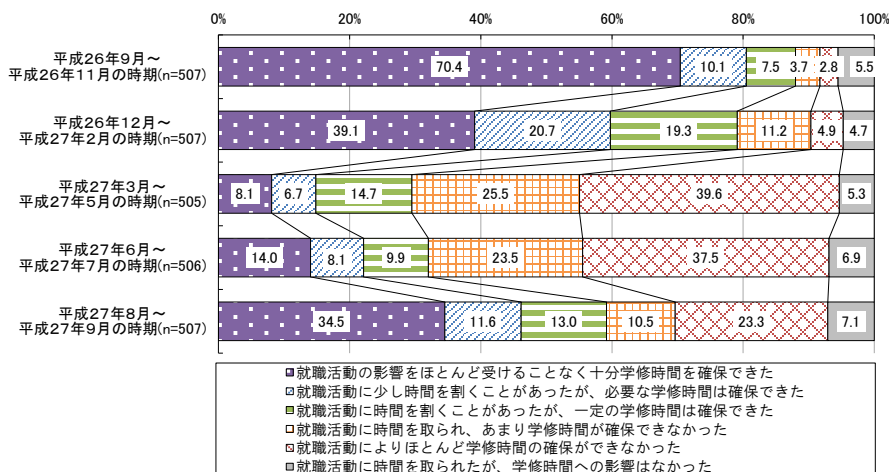
回答結果をみると、大学4年生・大学院修士課程（博士前期課程）2年生ともに、「平成26年9月～11月の時期」については、「就職活動の影響をほとんど受けることなく十分学修時間を確保できた」がそれぞれ70.1%、70.4%と、7割以上となっている（図表6-1-1、図表6-1-2）。「就職活動時期後ろ倒し」によって就職活動以外に活用可能となった「平成26年12月～平成27年2月の時期」についても、「一定の学修時間は確保できた」までの回答がそれぞれ81.3%、79.1%となっている。

それに対し、広報活動が開始された平成27年3月以降、7月までの状況としては、「就職活動によりほとんど学修時間の確保ができなかった」の回答割合が最も高くなっている。なお、「平成27年8月～9月」の時期に関しては、「就職活動の影響をほとんど受けることなく十分学修時間を確保できた」の回答割合が大学4年生では26.0%、大学院修士課程（博士前期課程）2年生では34.5%と、ともに高くなっている。

図表 6-1-1 大学4年生の就職活動と学修時間確保の状況



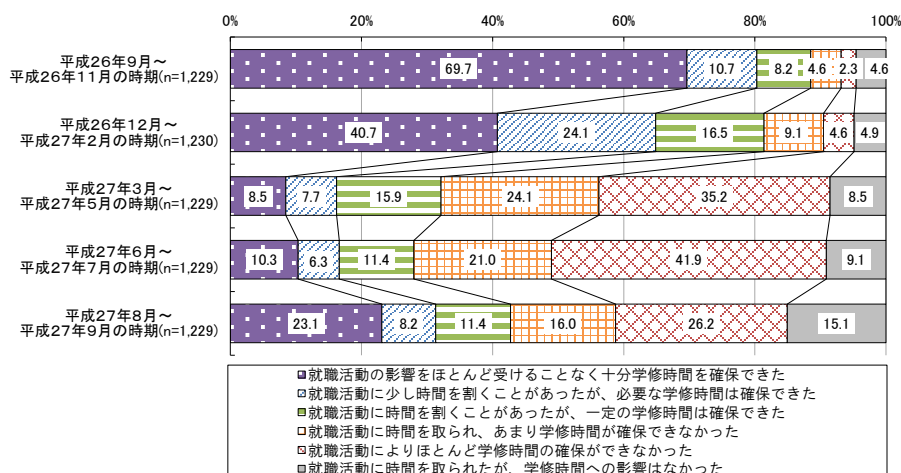
図表 6-1-2 大学院修士課程（博士前期課程）2年生の就職活動と学修時間確保の状況



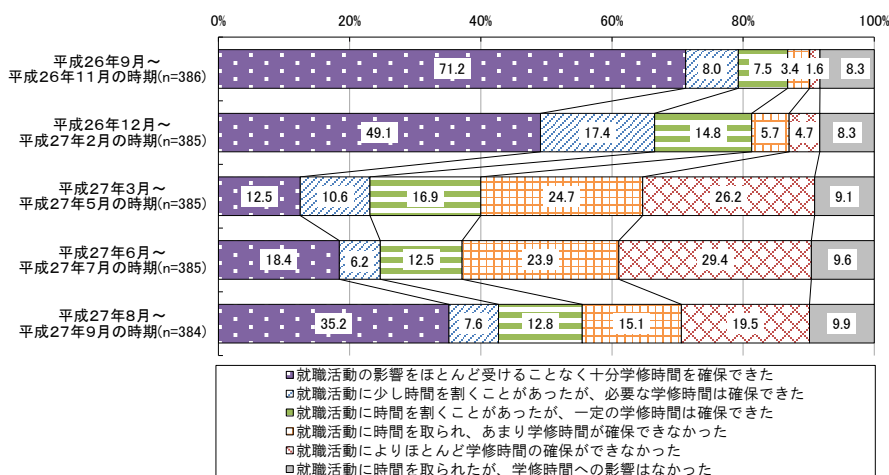
②文系・理系別、時期別の学修時間に対する就職活動の影響

大学4年生に関して、文系・理系別に、平成26年9月以降の各時期の学修時間の確保の状況についてみると、大学4年生に関しては、いずれの時期においても、理系の学生では文系の学生に比べて「就職活動の影響をほとんど受けることなく十分学修時間を確保できた」の回答割合が高くなっている（図表6-1-3、図表6-1-4）。

図表 6-1-3 大学4年生・文系の学生の就職活動と学修時間確保の状況



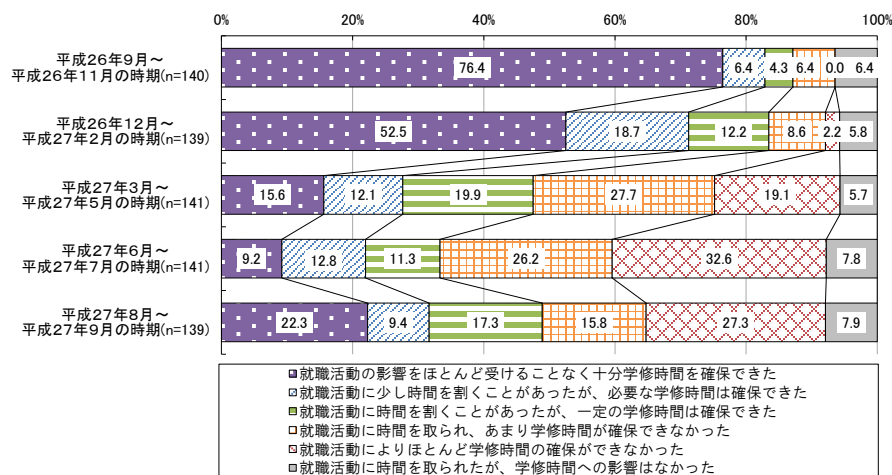
図表 6-1-4 大学4年生・理系の学生の就職活動と学修時間確保の状況



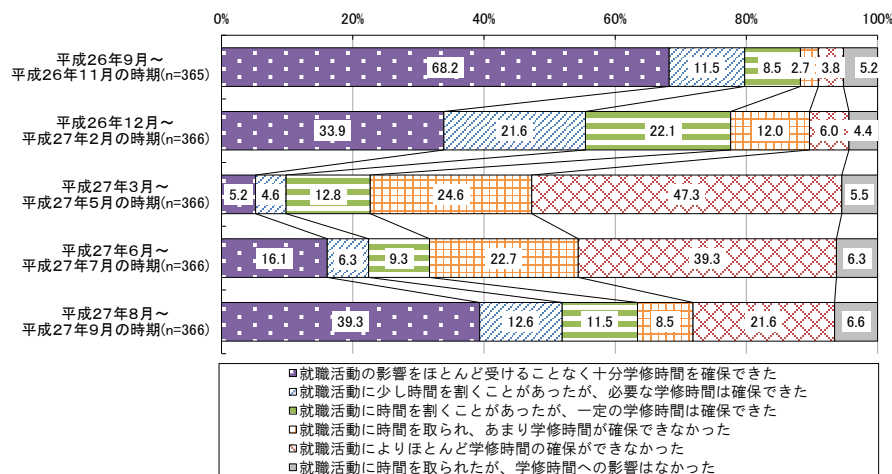
大学院修士課程（博士前期課程）2年生に関して、文系・理系別に、平成26年9月以降の各時期の学修時間の確保の状況についてみると、平成26年9月～平成27年5月の時期においては、理系の学生よりも文系の学生において、「就職活動の影響をほとんど受けることなく十分学修時間を確保できた」の回答割合が高くなっている（図表6-1-5、図表6-1-6）。

「平成27年3月～平成27年5月」の時期においては、特に理系の学生において「就職活動によりほとんど学修時間の確保ができなかった」の割合が47.3%と高くなっており、「就職活動に時間を取られ、あまり学修時間が確保できなかった」の回答とあわせると、この時期に71.9%の者が「学修時間が確保できなかった」と回答している状況にある。

図表 6-1-5 大学院修士課程（博士前期課程）2年生・文系の学生の就職活動と学修時間確保の状況



図表 6-1-6 大学院修士課程（博士前期課程）2年生・理系の学生の就職活動と学修時間確保の状況



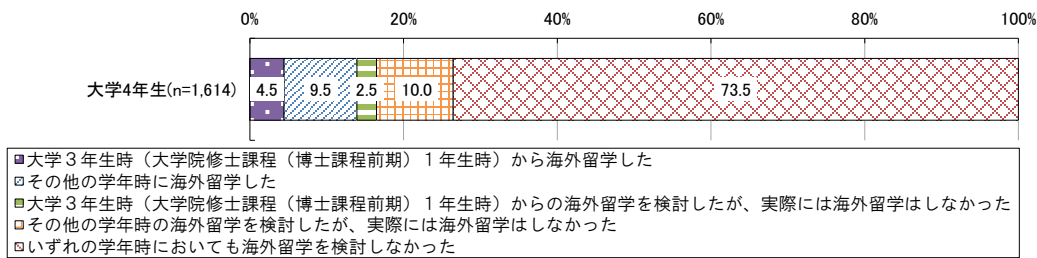
(2) 海外留学に対する影響

①海外留学の実施・検討状況

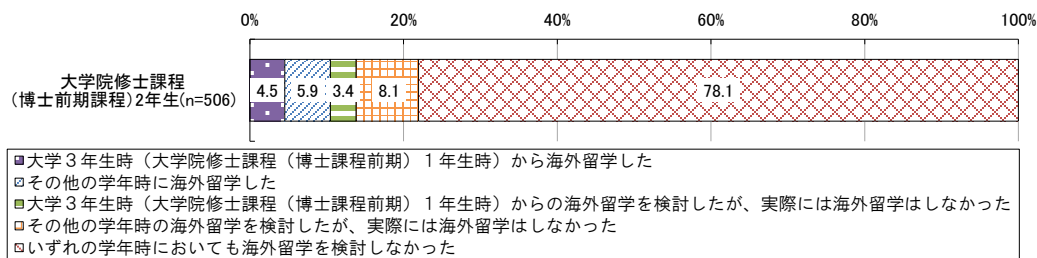
「就職活動時期後ろ倒し」の目的の1つである海外留学の促進に関して、主に大学3年生時（大学院修士課程（博士課程前期）1年生時）からの海外留学の状況についてたずねた。

回答結果をみると、大学4年生・大学院修士課程（博士前期課程）2年生ともに、「大学3年生時（大学院修士課程（博士課程前期）1年生時）から海外留学した」との回答は4.5%であった⁴⁹（図表6-2-1、図表6-2-2）。

図表 6-2-1 大学4年生、海外留学の実施・検討状況



図表 6-2-2 大学院修士課程（博士前期課程）2年生、海外留学の実施・検討状況

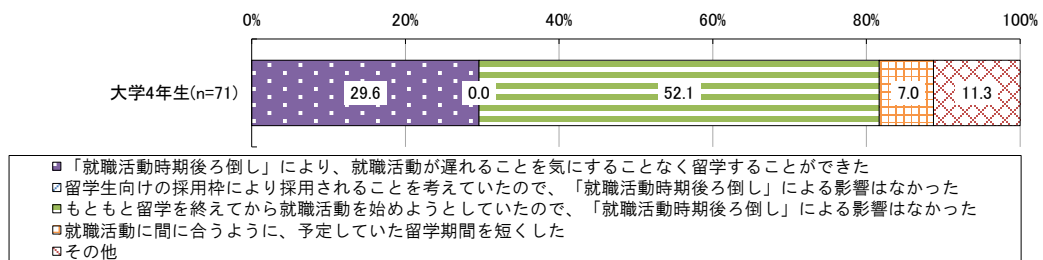


⁴⁹ 就職活動を行った者のみが調査・集計の対象である点には留意が必要である。

②「就職活動時期後ろ倒し」が海外留学に及ぼした影響

大学3年生時（大学院修士課程（博士課程前期）1年生時）から海外留学した人について、「就職活動時期後ろ倒し」が海外留学に及ぼした影響についてたずねたところ、大学4年生・大学院修士課程（博士前期課程）2年生ともに、「もともと留学を終えてから就職活動を始めようとしていたので、『就職活動時期後ろ倒し』による影響はなかった」の回答割合が最も高くなっているが、大学4年生では「『就職活動時期後ろ倒し』により、就職活動が遅れることを気にすることなく留学することができた」との回答が29.6%であった（図表6-2-3、図表6-2-4）。

図表 6-2-3 大学4年生、大学3年生時からの海外留学経験者による「就職活動時期後ろ倒し」の影響についての認識



図表 6-2-4 大学院修士課程（博士前期課程）2年生、大学院修士課程（博士課程前期）1年生時からの海外留学経験者による「就職活動時期後ろ倒し」の影響についての認識

